

両宮商事株式会社

TOKYO Web

原発都民投票求め 32万人分署名提出

来月都議会審議

石原知事は反対意見添付へ

原発稼働の是非を問う東京都民投票案の制定を求める市民グループ「みんなで決めよう「原発」国民投票」は十日、地方自治法に基づき、条例制定請求に必要な二十一万三千七十八人の署名を提出した。

石原知事は住民投票に否定的で、条例制定に反対する意見添付を求めた。都議会の民主、自民、公明各会派は態度を明確にしており、採否は流動的な情勢。来月五日に開く予定の都議会定例会で審議される。

きょうの紙面

- 大震災関連ニュース
② 独立行政委で合意
④ 交流生む透明の家
⑤ 東電に広がる不信
⑥ 参加と自治の好機
⑦ 審査の委員に寄付
⑧ ビックがコジマ買収へ
⑨ 米国籍かす爆弾製造男

原発住民投票

原発稼働が安全か否か。東京都民の意思表示の機会を求め、市民団体が石原知事に住民投票の条例制定を請求した。原発ゼロの地平に立ち、草の根の本音をしっかりと伝えるべきだ。

今こそ民意問うときだ

「みんなで決めよう」市民団体が、石原知事に住民投票の条例制定を請求した。原発稼働の是非を問う住民投票の機会を求め、市民団体が石原知事に住民投票の条例制定を請求した。

社説

2012. 6. 16 朝日新聞朝刊 都議会総務委員会質疑 さとう由美は 住民投票の意義を発言

原発稼働の是非を問う住民投票案をめぐる、都議会総務委員会が十五日、各会派の賛否をめぐり、知事と市民団体の対立を明らかにした。知事は反対意見を添付し、住民投票の是非を問う住民投票案の制定を石原知事に請求する市民団体の動きに、都議会総務委員会が十五日、各会派の賛否をめぐり、知事と市民団体の対立を明らかにした。

「原発」住民投票 都議会が否決
市民グループが32万人分の有効署名を集めて都議会に提出した。原子力発電所稼働の是非を問う住民投票案の制定を求め、都議会総務委員会が十五日、各会派の賛否をめぐり、知事と市民団体の対立を明らかにした。

民主一人が反対
都議会総務委員会で廃案見通し
市民グループが32万人分の有効署名を集めて都議会に提出した。原子力発電所稼働の是非を問う住民投票案の制定を求め、都議会総務委員会が十五日、各会派の賛否をめぐり、知事と市民団体の対立を明らかにした。

2012. 6. 21 東京新聞朝刊 都議会本会議採決

「原発」住民投票 都議会が否決



「原発」住民投票 都議会が否決
市民グループが32万人分の有効署名を集めて都議会に提出した。原子力発電所稼働の是非を問う住民投票案の制定を求め、都議会総務委員会が十五日、各会派の賛否をめぐり、知事と市民団体の対立を明らかにした。

Table with columns for political parties and their members' votes on the nuclear referendum bill.

社説
「原発」住民投票 都議会が否決
市民グループが32万人分の有効署名を集めて都議会に提出した。原子力発電所稼働の是非を問う住民投票案の制定を求め、都議会総務委員会が十五日、各会派の賛否をめぐり、知事と市民団体の対立を明らかにした。

2012. 6. 19 読売新聞朝刊 都議会総務委員会採決
さとう由美は、都議会民主党を代表して修正案趣旨説明